

社 会

- 1 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 2 開始の合図があったら、最初に問題用紙8ページ、解答用紙1枚を確認してください。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 4 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事があるときは声を出さずに手をあげてください。
- 5 文字は正確に、ていねいに書いてください。
- 6 問題用紙は回収しません。
- 7 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 8 試験時間は理科・社会あわせて60分です。終了5分前になったら知らせます。どちらから先に解答してもかまいません。
- 9 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。

1

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

狩猟・採集により生活をしてきた（あ）時代の次の時代は、水稻農耕をはじめ、国づくりに乗り出した弥生時代でした。

水稻農耕の技術などは、朝鮮半島から渡来した人々らによって伝えられたと考えられています。米作りをはじめた人々は、水田の近くに「むら」をつくりました。多くの「むら」は、①濠で囲まれた環濠集落で、その中に人々が暮らす（い）住居や、米をたくわえる②高床倉庫などが建てられました。

水稻農耕の技術とともに鉄器、青銅器も伝わってきました。鉄器は武器や農具として使われましたが、この時代には、まだ③石器も多く使われていました。青銅器には武器である銅劍・銅矛、祭器である銅鐸、銅鏡がありましたが、武器であった銅劍・銅矛も、やがて祭器として使われるようになりました。

環濠集落がつくられたことに示されているように、弥生時代は「戦い」がはじまった時代でもありました。米をめぐる「むら」同士の「戦い」がおこり、その結果、小さな「くに」が生まれ、それらのいくつかの「くに」が連合して連合国家となり、それが大和政権へと発展していったのです。この連合国家が生まれる様子については、中国の歴史書に記録されています。

『漢書』には、当時、倭と呼ばれていた日本の、紀元前後の④小さな「くに」の様子が記されています。これらの「くに」のなかには、⑤漢の皇帝に使者を送る「くに」があったといえます。また、『後漢書』には、57年に奴国の王が後漢に使者を送り、光武帝から⑥「漢委奴国王」と刻まれた金印をさずけられたことが書かれています。また、2世紀の終わり頃に、倭で大きな内乱がおこったことも記されています。この内乱については『魏志』でも触れられています。

『魏志』によると、内乱で戦っていた小さな「くに」の王たちが、共同で女王を立てたことで内乱はおさまったといえます。その女王が邪馬台国の（う）です。邪馬台国は30国ほどの小さな「くに」をまとめた連合国家でした。（う）も、奴国の王と同じように、魏の皇帝に使者を送りました。そして、「親魏倭王」と刻まれた金印をさずけられました。しかし、（う）が死に、男王にかわると、倭はふたたび内乱になってしまいました。

(1) 文中の（ あ ）～（ う ）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、日本を代表する弥生時代の環濠集落の遺跡とその所在地の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 三内丸山遺跡－青森県

イ 三内丸山遺跡－佐賀県

ウ 吉野ヶ里遺跡－青森県

エ 吉野ヶ里遺跡－佐賀県

(3) 下線部②について、なぜ倉庫の床を高くしたのですか。その理由を書きなさい。

(4) 下線部③について、弥生時代に使われた石器の中に「石包丁」があります。これは何の道具ですか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



(文化遺産データベースより)

ア 石皿とセットで料理をつくる道具

イ 収穫のときに稲の穂を切る道具

ウ 捕まえた獣の皮をはぐ道具

エ 網を作るための縄を切る道具

(5) 下線部④について、『漢書』には倭に何国ほどの小さな「くに」があったと書かれていますか。正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 三十余国

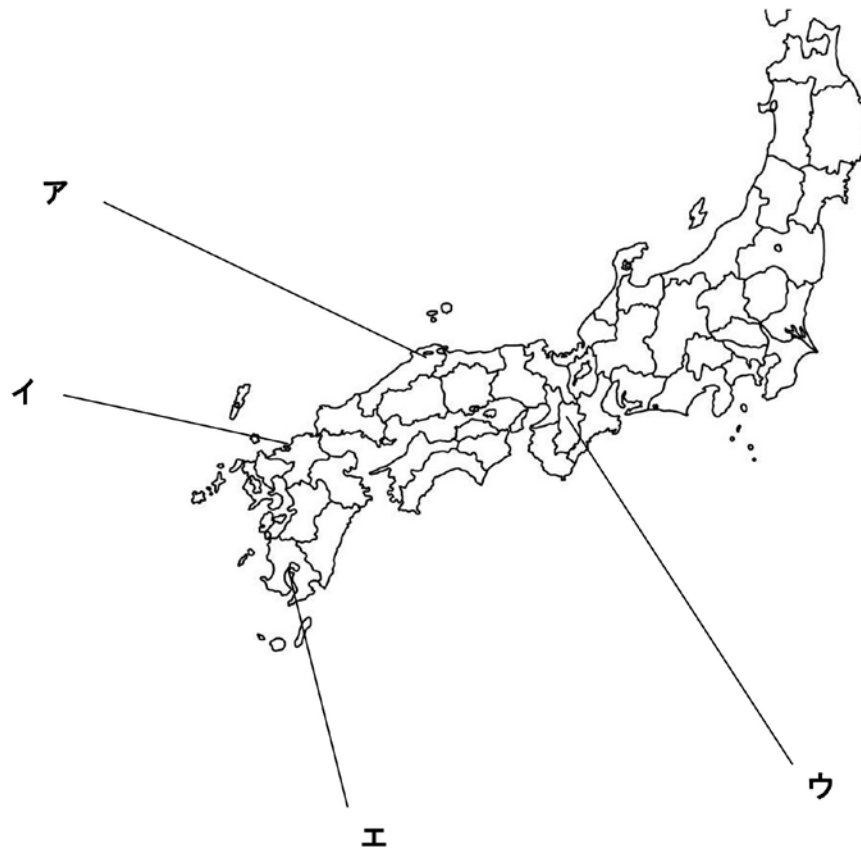
イ 五十余国

ウ 百余国

エ 二百余国

(6) 下線部⑤について、なぜ使者を送ったのですか。その理由を書きなさい。

(7) 下線部⑥について、この金印は、江戸時代にある農夫によって偶然発見されました。発見された場所を、地図のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



2

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

東京から約 1500km 離れ、特徴的な自然と文化を持つ沖縄県について調べてみましょう。多くの島々からなる沖縄県ですが、県庁所在地の那覇が位置する沖縄島は県内最大の島で、国内でも北方領土の択捉島、(あ) 島に次ぐ面積の島です。その他にも昨年 7 月に世界自然遺産に登録された西表島や日本の最 (い) 端の土地として知られる与那国島など多くの島々から成り立っています。

気候は亜熱帯とも言われており冬でも温暖で過ごしやすく、降水量も年間を通して多いことが特徴です。しかし、水はけが良い土地であることや森林が少なく河川が短いため水不足になることが悩みの種です。このような気候は農産物にもその特徴が表れ、国内最大の生産量を誇るサトウキビは沖縄県の自然環境に適していると言えますが、産業に占める農業の割合は大きくはありません。沖縄県を支える重要な産業は第三次産業に含まれる観光産業といえます(表 1 参照)。沖縄県の観光地は日本人だけではなく外国人にも人気があり、毎年多くの観光客でにぎわいます。しかし、令和 2 年度(令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)の観光客数は令和元年度の 947 万人から 258 万人に減少し、特に外国からの観光客は 0 人になりました。これは①新型コロナウイルス感染拡大の影響と言えるでしょう。

沖縄の魅力は自然、文化ともにありますが、文化の面でその代表といえるのは首里城です。小高い丘の上に建設された首里城は 1429 年から 1879 年までの 450 年間栄えた琉球王国の中心だった場所です。沖縄の本土復帰 20 周年を記念して首里城公園として整備された首里城は (う) と日本の建築様式を取り入れ、二つの国の文化を併せ持つ建物というところが大きな特徴です。正殿をはじめとした首里城のいくつかの建物は、2019 年 10 月に火災が発生し焼失してしまいました。

首里城に行くには那覇空港と中南部に位置する浦添市を結ぶ②沖縄都市モノレール線(ゆいレール)の首里駅から歩きます。



【写真 1 守礼門】

【表 1】

第三次産業従事者の割合		
順位	都道府県	割合 (%)
1	東京	83.7
2	沖縄	80.7
3	神奈川	78.1
4	千葉	77.6
5	北海道	76.5
	全国平均	72.5

データブックオプザワールド 2021 より作成



【写真 2 ゆいレール】

^{おきなわ}沖繩都市モノレール線は2003年に開業しました。第二次世界大戦後、長い間沖縄県の交通は自家用車やバスに頼^{たよ}っていました。これは鉄道よりも自動車交通が盛んなアメリカ合衆国の影響^{えいきょう}なのかもしれません。首里駅を降り、首里城公園に向かいます。首里城には20分ほど^{とう}到着しますが、赤く鮮^{あざ}やかな正殿^{せいでん}は焼失したため今は見るできません。しかし、守礼門や玉^{たま}陵^{りょう}と呼ばれる琉球王国の国王の墓は見学でき、沖縄の歴史や文化を感じることができます。



【地図1 国土地理院 電子地形図 25000 を拡大したもの】

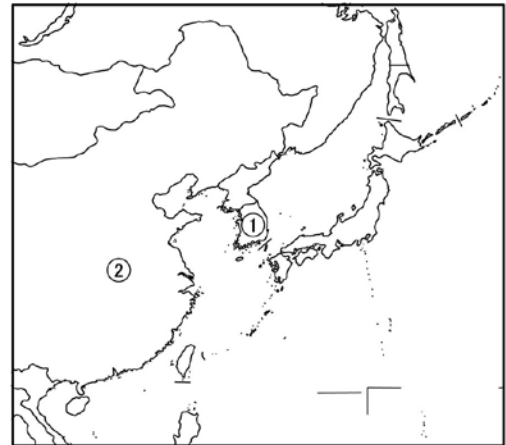
(1) 文中の（ あ ）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 文中の（ い ）にあてはまる方位を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 東 イ 西 ウ 南 エ 北

(3) 文中の（ う ）にあてはまる国について、国名と地図2の位置の正しい組み合わせを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大韓^{かん}民国（韓国） ①
- イ 大韓^{かん}民国（韓国） ②
- ウ 中華^か人民共和国（中国） ①
- エ 中華^か人民共和国（中国） ②



【地図2】

(4) 等高線には二種類あり、一つは主曲線といいます。もう一つは計曲線といい主曲線よりも太い線で表されます。地図3の玉^{たまうどうん}陵を通過している計曲線は何mを表しているか、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 60m イ 80m ウ 100m エ 120m



【地図3 国土地理院 電子地形図 25000 を拡大したもの】

- (5) 首里城跡^{あと}から見た守礼門はどの方角に位置していますか。地図1を見て8方位で答えなさい。
- (6) 25000分の1の地形図上で首里駅から守礼門まで直線で結ぶと3.5cmでした。実際の距離^{きょり}は何mですか。
- (7) 首里駅から公園の北側の県道を歩き、首里城公園入口の守礼門に向かう場合、途中^{とちゆう}にない施設を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 図書館

イ 交番

ウ 郵便局

エ 博物館

- (8) 下線部①について、観光客減少は新型コロナウイルス感染拡大^{えいきやう}の影響ですが、具体的に政府がどのような政策を出したことで、観光客が減少したのか説明しなさい。
- (9) 下線部②について、モノレールが普及^{ふきやう}することの良い点を、自家用車や路線バスなどの交通機関と比べて説明しなさい。

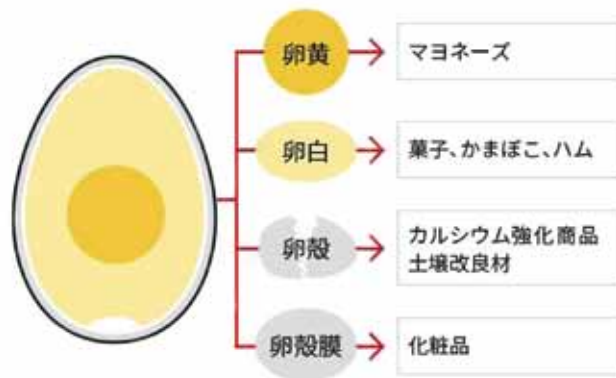
3 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

キューピー株式会社はマヨネーズなどの調味料を製造、販売している会社です。この会社ではマヨネーズなどの調味料の原料として、卵を年間約25万トン使用しており、廃棄する卵の殻は2.8万トン発生します。一般的には捨てられてしまう卵の殻を、資料1、資料2に見られるように、キューピー株式会社では様々な製品に加工することで、100%再利用しています。

- (1) このように捨てられてしまう物を、もう一度原料として使用することを何といいますか。カタカナで答えなさい。
- (2) (1) をすることにより社会にどのような効果があるのか説明しなさい。



資料1



資料2

キューピー株式会社 hp より

2022年度 社会 解答用紙 第1回 (2月1日午前)

受験番号	氏名	得点
		*

*印のところは、何も記入しないでください。

1	あ		い	
	(1)		(2)	
	う			
(3)			
(4)		(5)		
(6)			
(7)				

小計
*

2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	m
(7)				
(8)			
(9)			

小計
*

3	(1)	
	(2)

小計
*